

### 文学研究科·文学部 国際連携室

国際連携室では、年間を通じて様々な行事や企画を実施しています。留学生だけでなく、文学研究科・文学部の学生を対象としたプログラムもあります。2019年度には以下の行事を実施しました。(\*は留学生のみ対象)

■ 部局間協定校 派遣学生募集 文学研究科・文学部協定校へ交換留学する学生の募集です。

留学開始時期に応じて、一年に2回募集します。

2018年度 追加募集 ①2019年2月1日(金)~2月21日(木)

②2019年4月8日(月)~4月18日(木)、再募集~5月21日(火)

2019年度 本募集 8月1日(木)~8月29日(木) 追加募集1月20日(月)~2月17日(月)

■ タンデム学習プログラム 留学生と日本人学生のペアでお互いの言語や文化を学びます。 前期と後期にそれぞれのプログラムがスタートします。プログラムの詳細については、Facebook をご覧ください。

Facebook https://ja-jp.facebook.com/OsakaUTandem

前期 参加者募集 4 月 4 日(木)~18 日(木) 親睦パーティー 7 月 1 日(月) ワークショップ 6 月 3 日(月) 後期参加者募集 10 月 2 日(水)~16 日(水) 親睦パーティー 12 月 6 日(金) ワークショップ 12 月 10 日(火)

- 新入留学生オリエンテーション\*新入留学生を対象としたオリエンテーションです。【参加者数のみ記入】4月4日(木) 博士後期課程3名、学部生10名、研究生11名(研究科2名、学部9名)、特別研究学生2名(研究科2名)特別聴講学生5名(学部5名)
  - 10月1日(火)特別聴講学生5名(Erasmus Mundus 留学生、研究科5名)
  - 10月2日(水)研究生15名(研究科1名、学部14名)、特別聴講学生9名(研究科2名、学部7名)、特別研究学生4名 それぞれの開催日に参加できなかった新入生には、後日個別説明を行いました。
- チューター説明会 初めて留学生チューターを担当する学生を対象とした説明会です。前期は4月17日(水)、 後期は10月15日(火)に開催。 当日出席できない担当者には個別に説明しました。
- 英語研修プログラムの募集案内 大阪大学で実施されている語学研修です。

プログラム名	募集時期
∃−ク大学 夏季語学研修プログラム	5 月中旬
グローニンゲン大学短期滞在学修プログラム	4 月から 5 月上旬
オタゴ大学 夏季語学研修プログラム	4月から5月中旬
モナシュ大学 春季語学研修プログラム	10 月中旬から 11 月上旬

- 英語集中講座 本学では、グローバル人文学推進のための英語集中講座を行いました。 実施期間: 2020年2月17日(月)~21日(金) 参加者、中上級と上級(各13人)
- **留学説明会** 5月13日(月) 文学研究科・文学部学生を対象とした説明会です。学内選考や留学先大学への申請手続やスケジュール、奨学金についての説明の後、交換留学経験者の体験談を聞き、渡航準備や現地での生活だけでなく、帰国後の就学や就職活動などについての質問にも答えていただきました。
- 「ゆめ基金」応募者募集 交換留学制度を利用する文学部学生を対象とした奨学金です。 7月5日(金)、1月17日(金)を選考基準日として募集し、選考のうえ採用者を決定しました。
- ハイデルベルク大学 ISAP (Internationalen Studien- und Ausbildungspartnerschaft) 特別講演 10月3日(木) ハイデルベルク大学の Judit Árokay (ユーディット・アーロカイ) 教授に「能の魅力―日本と ヨーロッパ、過去と現在―」と題して日本語でご講演いただきました。
- エラスムス・ムンドゥス ユーロカルチャー・プログラム (EM) 特別講演会 10月 23日 (水) グローニンゲン大学の Janny de Jong (ヤニー・デ・ヨング)教授に「1989: thirty years after」、11月 29日 (金) ゲッティンゲン大学の Lars Klein (ラース・クライン) 教授に「Things of the Past: Contestations of European memory」と題して英語でご講演いただきました。
- ■ランチタイム交流会 軽食を摂りながら、学生、教職員が学期初めのお昼のひとときを一緒に過ごしました。

4月15日(月) 10月16日(水)

■ 浴衣・着物教室\* 7月12日(金) 12月10日(火) 参加者の好みに応じて一着を選んで着付けていただき、思い思いのポーズで写真に納まりました。

今年度の実施案内は HP やポスターなどでご確認ください。

留学プログラムや留学派遣学生の募集情報は HPや KOAN を通じて案内します。

# 学生派遣・受入れのデータ

### 留学派遣(2020年2月1日付、休学事由「留学」を含む)

#### 研究科 9名

在籍学	渡航先	
後期3年	5	フランス
後期2年	1	オーストリ
後期1年	0	ドイツ,
前期2年	2	スペイン、
修士2年	1	中国、

渡航先	
フランス	4
オーストリア、	
ドイツ,	各
スペイン、	1
中国、	
ポーランド	

#### 学部 17 名

在籍学年	
学部4年	11
学部3年	5
学部2年	1

渡航先	
ドイツ	4
イギリス	3
チェコ、モンゴル	各 2
オランダ、カナダ、	各1
フランス、インドネシア	
ニュージーランド、	
シンガポール、	

# 語学研修等(2019年2月1日付、大学主催の研修参加者)

研修名等	研究科	学部	研修名等	研究科	学部
モナシュ	-	3	オタゴ	-	3
エセックス	-	-	CampusFrance	2	-
グローニンゲン	1	-	その他	1	1

#### 留学生受入れ(2019年2月1日時点での在籍数。休学中、EM参加者は除く。)

研究科	学部		
博士後期課程3年	16	4年	8
博士後期課程2年	11	3年	6
博士後期課程1年	9	2年	8
博士前期課程2年	20	1年	10
博士前期課程1年	21	研究生	34
修士課程 2 年	2	特別聴講学生	18
修士課程1年	3		
研究生	5		
特別研究学生	6		
特別聴講学生	4		

出身国·地域	
中国	93
韓国	45
台湾	10
アメリカ	7
ドイツ	6
ロシア	各 2
メキシコ	
ブラジル	

アルゼンチン、イタリア、イラン、エジプト、オランダ、カザフスタン、ギリシャ、シンガポール、スイス、スウェーデン、フランス、ベラルーシ、ポーランド、リトアニア、香港、インド、インドネシア、フィンランド、スペイン、イギリス、モンゴル、カナダ各 1

# 在籍専門分野・コース、専修

		研究科					学部		
	博士後期	博斯斯修士	研牲	特斯院 学	特 糖 生		쐶	研生	制
哲学哲学史						哲学·思想文化学	3	2	
現代思想文化学		2				インド哲学			
臨床哲学	1	1				臨床哲学		1	
日本史学	2	1				日本史学	2		
東洋史学		3	1			東洋史学		2	
西洋史学		1				西洋史学			
考古学	1					考古学			
日本学	3	1				日本学	4	4	
人文地理学		1	1			人文地理学		2	
日本語学	8	6				日本語学	2	5	1
日本文学	7	6	1	3		日本文学·国語学	7	6	1
国語学	4					言語生態論			
比較文学	3	1				比較文学		1	
中国文学	1	3		2		中国文学		1	
英米文学		1				英米文学·英語学	1	2	
英語学		2				倫理学	2		
美学·文芸学		3	1			美学·文芸学		1	
音楽学·演劇学	4	8				音楽学·演劇学	1	3	
美術史学	2	1	1			美術史学		2	
共生文明論	-	2				共生文明論			
アート・メディア論	-	1				アート・メディア論		2	
文学環境論	-	2				文学環境論			
その他	-	-	-	1	4	未配属	10		16
	36	46	5	6	4		32	34	18

#### 教員派遣・受入れのデータ

#### 教員海外出張・研修(2019年2月1日付、届出のあったもの)

海外出張 延べ 78名、97

中国	16	4 71 717							
ドイツ	12	オーストラリア	6					イギリス、香港、インド、ラオス、	
アメリカ、 タイ	各 9	カンボジア	5	チェコ、 ロシア	各 3	ベトナム、 イタリア、	各 2	エストニア、オランダ、ミャンマー、 ニュージーランド、インドネシア、 ペルー、クロアチア共和国、	各1
韓国	8	シンガポール、 台湾	各4			フランス、		マレーシア	

#### 海外研修 延べ6名、7件

アメリカ	2	カンボジア、タイ、ドイツ、インドネシア、ベトナム、各1
------	---	-----------------------------

# 招へい研究員(外国人)の受入れ (2019年4月から2020年3月)

- 1. 麻 子軒(Ma Tzuhsuan)台湾 2019年4月1日~2020年3月31日. 無生物主語他動詞文の日中対照研究(石井正彦教授受入れ)
- 2. Kudoyarova Tatiana ロシア 2019 年 4 月 1 日~2020 年 3 月 31 日. 現代日本語の略語及び定着に関する研究 (石井正彦教授受入れ)
- 3. Zeynep Pinar Can トルコ共和国 2019 年 4 月 1 日~2019 年 8 月 31 日. 敦煌出土古代ウイグル語文献の研究 (松井太教 授受入れ)
- 4. Kasem, Phenpinant タイ 2018年7月1日~2019年6月30日. 国際ジョイントラボラトリー「日本—ASEAN グローバル哲学研究交流ラボラトリー」(大阪大学国際共同研究促進プログラム, タイプB) 設置準備、講演とセミナー (望月太郎教授受入れ)
- 5. 李 貞和 (Lee Junghwa) 韓国 2019年3月1日~2019年8月31日. 日本現代文学研究(バブル経済崩壊後の日本文学と労働観)(宇野田尚哉教授受入れ)
- 6. 付 馬 (Fu Ma) 2019 年 4 月 1 日~2019 年 6 月 29 日. 中央アジア出土古代トルコ語文献の研究 (松井太教授受入れ)
- 7. 金 惠瑗(Kim, Hae Won) 韓国 2019年5月16日~2020年3月15日. 大谷探検隊と大谷コレクション西域美術に関する統合的研究 (藤岡穣教授受入れ)
- 8. 朱 喜哲 (Ju Heechul) 韓国 2019 年 4 月 1 日~2019 年 9 月 30 日. 推論主義による society 5.0 時代の社会課題の解明に関する研究 (嘉目道人准教授受入れ)
- 9. 陳 潮涯 (Chen Chaoya) 中国 2019 年 4 月 1 日~2019 年 9 月 30 日, 2019 年 10 月 1 日~2020 年 3 月 31 日. 日本 における中国古典怪奇小説集『聊斎志異』の受容に関する研究 (橋本順光教授受入れ)
- 10. 林 姿瑩 (Lin Tzu-Ying) 台湾 2019 年 4 月 1 日~2019 年 9 月 30 日. 日台の戦争小説の比較研究に関する研究 (橋本順光教授受入れ)
- 11. 侯 栄川 (Hou Rongchuan) 中国 2019 年 7 月 1 日~2019 年 9 月 15 日. 日本伝存資料における明大詩学研究(浅見

- 洋二教授受入れ)
- 12. 羅 寧 (Luo Ning) 中国 2019 年 7 月 15 日~2020 年 7 月 14 日. 唐宋詩歌における典故・詞藻に関する研究(浅見洋二教授受入れ)
- 13. 胡 瑜 (Hu Yu) 中国 2019 年 7 月 15 日~2019 年 8 月 31 日. 清代詩歌総集に関する研究 (浅見洋二教授受入れ)
- 14. 方 麗萍 (Fang Liping) 中国 2019 年 7 月 25 日~2019 年 8 月 26 日. 唐宋期における士風・文風に関する研究 (浅見洋二 教授受入れ)
- 15. 潘 柏年 (Pan Ponien) 中国 2019 年 7 月 25 日~2019 年 8 月 26 日. 日本漢詩の音韻研究 (浅見洋二教授受入れ)
- 16. 趙 従勝 (チョウ ジュウショウ) 中国 2019 年 7 月 1 日~2020 年 6 月 30 日. 近代日本の中国南海島嶼部調査に関する研究・大学院文学研究科での教育 (田口宏二朗教授受入れ)
- 17. Daniel Borengasser アメリカ 2019 年 9 月 20 日~2020 年 9 月 19 日. フルブライト奨学金による「蓮華王院(三十三間堂)の彫刻、建築、文化史」に関する研究(藤岡穣教授受入れ)
- 18. 任 徳 魁 (Ren Dekui) 中国 2019 年 10 月 1 日~2020 年 9 月 30 日 宋元詩詞に関する文学的・文献学的研究 (浅見洋 二教授受入れ)
- 19. 周 雨霏 (Zhou Yufei) 中国 2019年7月1日~2020年6月30日. 「明治・大正期における「社会問題の発見」: 社会政策学会の動向を手がかりとして」をテーマとする研究 (宇野田尚哉教授受入れ)
- 20. 朱 喜哲 (Ju Heechul) 韓国 2019年10月1日~2020年3月31日. 推論主義による行動データ時代の社会課題の解明に向けた研究 (嘉目道人准教授受入れ)
- 21. Soares Motta Felipe Augusto ブラジル 2019 年 10 月 1 日 ~2020 年 3 月 31 日 ブラジル日系社会知識人層の知的実践および言論活動の研究(宇野田尚哉教授受入れ)
- 22. Serper Zvika イスラエル 2020 年 1 月 8 日~2020 年 3 月 3 日 関西における能・狂言・歌舞伎の演技様式の研究(中尾薫准教授受入れ)

編集・発行 文学部・文学研究科 国際連携室 〒560-8532 豊中市待兼山町 1-5 宇野田尚哉・モハンマド モインウッディン・内田多鶴 発行日 2020年3月31日